



仲良く琉球新報社の編集局内を歩く藤原健さん(右)とりゅうちゃん＝那覇市泉崎の琉球新報社

そこが知りたい! なるほどうちな〜ニュース

ひろゆきさん投稿、何が問題?

沖縄への差別 考えよう

インターネット「2ちゃんねる」開設者のひろゆき(西村博之)さんが、米軍普天間飛行場の移設に伴う名護市辺野古の新基地建設への抗議日数を示した掲示板について「0日にした方がよくな

い?」などと10月にSNSで投稿して問題になりました。投稿には「いいね」が多く押され、「沖縄に対する敬意が感じられない」など、ネットを中心に賛否の意見が飛びかいました。問題の背景には

沖縄への差別の歴史があったようです。琉球新報客員編集委員で元毎日新聞大阪本社編集局長の藤原健さんに琉球新報のわんぱくボーイりゅうちゃんが何が問題なのか聞きました。(2面に続く)

郷土を知り 考え深める

「それってあなたの感想で すよね〜」。ふふふ。僕もひろゆきさんみたいにかっこよく話して誰かを「はい論破！」したいりゅー。

りゅーちゃんは最近よくスマホで動画を見ているね。この間、ひろゆきさんの沖縄に関するツイッター投稿が問題になったの知ってる？

名護市辺野古の米軍新基地建設に反対する人たちの座り込み現場に行ったら誰もいなかったんでしょ。3000日以上抗議日数をカウントしている掲示板があったから「0日にした方がよくない？」って書き込んだんだよね。

その投稿に数十万件ほどの「いいね」が付いたんだ。でも、辺野古の反対運動は、今はトラックの搬入に合わせて行動している。人がいないときに行き、自分だけの理屈をネットに流すのは「いいね」を増やして得をしようとする炎上商法とも言えるよね。何で抗議行動をしているのか、いきさつについて調べて、現地の人にちゃんと話を聞かなくてはならないかな。

でもひろゆきさんは「座り込みって辞書ではずっと続けているものだ」って言ってたけど…。

そんなことは本質でも何でもない話なんだよね。でも、ひろゆきさんはあくまで自分の土俵で相撲を取ろうとしているんだけど、とんちんかんな話だよ。軽やかな口ぶりに引かれるだけでなく、何が大事な点か見極めないといけない。

そもそも何で座り込みをして、米軍基地建設に反対しているりゅーの？

米軍基地は事故の危険性もあるし、基地があるせいで犯罪が起きるなど、自分の近くに来てほしくないものだよ。国の安全のためにどうしても新基地が必要だとしても、今は、あまりにも沖縄だけに米軍専用施設がある状況なんだ。北海道から鹿児島までの人たちが米軍施設を負担している1人当たりの面

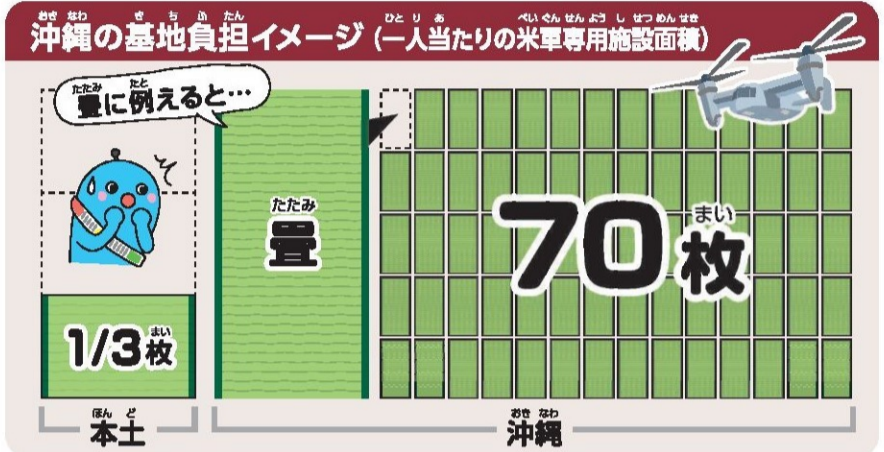
積は豊約3分の1の大きさだけど、沖縄の人は豊70枚分、本土の人の203倍も負担している。これまでも総理大臣などの政治家の人たちが新基地は沖縄でなくてもいいと言っているけど、本土では反対が大きいからって沖縄に造ろうとしている。それはあまりに沖縄のことを考えていない不公平、不平等なことだよ。

どうしてそんなに沖縄ばかりが不平等な扱いを受けているりゅーの？

沖縄は元々は琉球王国って一つ一つの国だった。薩摩の侵攻、琉球処分でヤマトの方が素晴らしいって教育され、沖縄の豊かな言葉や伝統が否定され、差別も生まれた。沖縄戦では沖縄の言葉を話したらスパイとみなされて殺される悲劇もあった。差別というのは人が幸せになる機会を奪うということです。差別をする方は気が付かない。ひろゆきさんの立場にはこのような歴史の背景があって、簡単に言うといじめっ子だよ。恐ろしいのは、たくさんの「いいね」をした匿名の人たちがいて、弱いものいじめを応援している状況なんだよ。

うーん。これから僕たちはどうしていけばいいのかな？

自分が住んでいる郷土、沖縄のことをもっと知ろうよ。おじいちゃん、おばあちゃんや家族から話を聞いて、地域の遺跡などを回ったり、踊りを見たりしよう。沖縄はつらい思いもしてきました。沖縄戦で亡くなった人の遺骨の入った南部の土砂で辺野古の埋め立てが行われるという話もあるんだ。沖縄のことを学ぼうと思ったら沖縄の本は今でもたくさん出ていて、知ることができる。そして自分がどんな風にいるのか、考えてみてほしいな。そうすることで、ひろゆきさんが軽く言っていることに「何かおかしいな」って気付けるようになると思うんだよ。沖縄の人たちの最大の美德は優しさだと思います。これだけいじめられても相手のことを思う気持ちは忘れないようにして、攻撃してくる人の心の鍵を開けられたらいいね。



沖縄差別に関する年表 (藤原健さん監修)

| | | |
|-----------------|--|--|
| 15世紀~ | 琉球王国として繁栄。独自の言語、文化を育む | |
| 1609年 | 薩摩侵攻。薩摩の属国のような立場になりながら、中国、江戸幕府と交易を続ける | |
| 1879年 | 明治政府の琉球処分(武力による日本併合)を経て沖縄県に。沖縄の言語、文化を全部否定する政策になる | |
| 1880年 | 「会話伝習所」を設置。教師になる優秀な人たちに「日本語」を教え、ヤマトの一元的な文化を一方的に教える道具にする。沖縄師範学校に代わる | |
| 1903年ごろ~70年ごろ | 学校でしまくとぅばを話す「方言札」を首にかけられる | |
| 1903年 | 大阪の勧業博覧会会場近くで、琉球人らが展示された「人類館事件」 | |
| 1945年 | 沖縄戦。沖縄の人がしまくとぅばを話すスパイ活動とみなされ日本兵に殺される。他の都道府県では方言を話したことで処罰された事例はない | |
| 1952年 4月28日 | サンフランシスコ講和条約で沖縄が本土から切り離される。沖縄では「屈辱の日」 | |
| 2011年 11月28日 | 辺野古新基地の環境影響評価書の提出時期を巡り沖縄防衛局長が「(犯す前に)これから犯しますよと言いますか」などと性的暴力に例えて発言 | |
| 2016年 10月18日 | 米軍北部訓練場内のヘリパッド建設で反対を訴える市民に対し、大阪府警の機動隊員が「土人の暴言」 | |
| 2022年 10月 | ひろゆきさんが辺野古の座り込みに関する投稿 | |

3.5万 件のリツイート 7,376 件の引用ツイート

26.7万 件のいいね

紙面制作・関戸塩、演川由起子、写真・喜瀬守昭